

# 中小企業向けビジネスセミナー —東京 2020 大会をチャンスにつなげる—

## セミナーのねらい

AI や IOT 等の活用により、さまざまな産業において生産性の向上やビジネスモデルの転換が起きています。また、電力小売りの自由化を契機に、事業運営に必要なエネルギーを再生可能エネルギーで賄おうとする大手企業が増える中、取引先へも再生可能エネルギーによる生産を求める動きが出てきています。経営を担うリーダーやマネジャーはこれらの動向をいち早く把握するとともに、自社が取引先から要求されたときに対応できるように備えておく必要があります。

大手企業や 2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、省エネルギー対策や EMS の導入等の環境面に加え、労働者の人権や遵法性等の社会面も含めた「持続可能性」への配慮を中小企業やサプライヤーに求めており、これがビジネス要件の一つとなってきました。

こうした状況を踏まえ、グリーン購入ネットワーク（GPN）では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が策定した「持続可能性に配慮した調達コード」を題材に、持続可能性に配慮した経営とは何か、また、その実現に向けて何から始めればいいのかを考える機会とするための中小企業向けビジネスセミナーを開催します。

## プログラム

### 1 持続可能性に配慮することの重要性

企業経営を行うために求められる「持続可能性」への配慮とは。取り組みの必要性と大手企業が注目する環境面・社会面の取り組みについて、企業事例とともに解説。

### 2 東京 2020 大会の調達 持続可能性に配慮した調達コード

講師：東京 2020 大会組織委員会 持続可能性部 担当者

東京 2020 大会の調達に適用される調達コードでは、環境だけでなく、人権や労働、公正な事業慣行などに関する幅広い配慮が求められる。東京 2020 大会の持続可能性について解説。

### 3 持続可能性への配慮を測る指標：持続可能な調達アクションプログラム

グリーン購入ネットワーク（GPN）

自社や自社製品・サービスの環境面のみならず、社会面の取り組みやサプライヤーへの確認状況などをセルフチェックするプログラム（持続可能な調達アクションプログラム）。チェック項目の内容と参加方法、評価結果（フィードバックレポート）を紹介。

### 4 講義内容に関する質問と講師との交流

講義内容について講師に質問、確認ができる他、東京 2020 大会向けにも活用できる「ビジネスチャンス・ナビ」について紹介。

## プログラム

開催日・会場：

日程	地域	会場
10月29日(月)	東京会場	中央区立環境情報センター（中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 6F）
11月28日(水)	神奈川会場	波止場会館（横浜市中区海岸通 1-1）
11月29日(木)	埼玉会場	武蔵浦和コミュニティセンター（さいたま市南区別所 7-20-1 サウスピア 8F）

※いずれも内容は同じです。

時 間：14:00～16:30

主 催：グリーン購入ネットワーク（GPN）

協 力：埼玉グリーン購入ネットワーク（埼玉会場）、横浜グリーン購入ネットワーク（神奈川会場）

対 象：GPN 会員、企業、行政等

定 員：各会場 50 人

参加費：無料

## 中小企業向けビジネスセミナー 申込用紙

会 場： 東京会場 / 神奈川会場 / 埼玉会場 （参加する会場に○（まる）をつけてください）	
団体名	
部署名	
お名前	
電話番号	E-MAIL
プログラムの内容に関する疑問・質問等、ご自由にお書きください。セミナーでの講義の参考とさせていただきます。	

※必要事項をご記入の上、メール（gpn@gpn.jp）でお申し込みください。

※参加証は発行致しませんので、メールを送信された方は会場へ直接お越しください。

問い合わせ先

TEL：03-5642-2030 FAX：03-5642-2077 E-MAIL：gpn@gpn.jp  
グリーン購入ネットワーク（GPN） 担当：深津・竹内